

平成27年度

— 26. 9. 16 —

社会学研究科入学試験問題(修士課程)

科目「英語」(辞書使用可)

4問中、志望専攻の問題1問を含め、2問を選択し、問題ごとに別々の答案用紙に解答のこと。

出題専攻は、各問題の頭の部分に「問題○(○○○専攻)」の形で示されている。答案には選択した問題について「問題○(○○○専攻)」と明記して解答しなさい。

科目「英語」(辞書使用可)

### 問題 I (社会学専攻)

次の英文を読み、設問に答えなさい。

設問1 下線部(1)から(3)を前後の文脈を考慮して日本語に訳しなさい。

設問2 下線部(a)の「two major developments」とはどのようなものであり、自然科学と社会科学との関係にいかなる変化をもたらしたのか、日本語で説明しなさい。

設問3 下線部(b)の「Merton's recommendation」とはいかなるものか、日本語で説明しなさい。

科目「英語」(辞書使用可)

問題Ⅱ(社会学専攻)

以下の英文を冒頭から順次、和訳しなさい。

科目「英語」(辞書使用可)

### 問題Ⅲ(心理学専攻)

下記の英文について、2つの論点の対比が明確になるように、訳しなさい。

科目「英語」(辞書使用可)

#### 問題IV(教育学専攻)

次の英文を読んで以下の問いに答えなさい。

- 問1. 下線部①”students background”とはより具体的にはどのような background か、またそれと学業成績とがどのような関連になってきたとここでは論じられているか、簡潔に説明しなさい。
- 問2. 下線部②における”variance”にはどのような特色があると述べられているか説明しなさい。
- 問3. 下線部③(2ヶ所あることに注意)の”high performing students”、”low performing students”の特色を本文に即して簡潔に説明しなさい。

出典

Knipprath, H. (2010) What PISA tells us about the quality and inequality of Japanese education in mathematics and science. *International Journal of Science and Mathematical Education*, 8(3), 389-408.